

県立大宮東高校 ≪活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）≫

課程	全日制	学科	普通科・体育科	R5.5.1 生徒数	(男) 617 (女) 313	計 930			
アクセス	東武鉄道七里駅から徒歩 30 分。(多くの生徒が七里駅から自転車利用) JR 北浦和駅よりバス「宮下」下車徒歩 10 分。								
<目指す学校像>									
安全・安心な環境の下、文武両道を旨とし、正義感溢れる心身ともに健康な生徒を育てる学校									
<教育課程等> ※ 1									
<ul style="list-style-type: none"> ・様々な進路実現へのニーズに応えるバランスのとれた教育課程。 ・普通科 2 年、理系・文系の類型選択。さらに普通科 3 年理系は、理工系はもちろん、医療・看護系に対応する類型を別に設置。 ・体育科 2 年から 3 つの類型（アカデミックコース、スペシャリストコース、アスリートコース）選択。 ・体育科の国語、数学、英語、および普通科 2 年理系の数学における少人数指導。 ・体育科「スポーツ総合演習」の授業は、自らの専門スポーツ競技を学ぶ。 ・体育科における、スクールマガジン（ライセンス取得）等の「野外活動」。テーマ学習の「課題研究」。 ・全校生徒が毎日の朝学習を実施。検定試験を目指した新たな学力向上の取組。 ・自主学習の定着と新学習指導要領に対応した新教育課程（1 単位増）。 									
<本校が求める生徒> ※ 2									
目的意識と集中力をもって、勉学と体育・スポーツ・文化活動に励み、正義感あふれる心身ともに健康な生徒									
<学校行事>									
<ul style="list-style-type: none"> ・迫力あふれる体育祭は、男子組体操、女子集団演技、大学教授の指導による体育科集団行動など特色に富み、新聞報道もされ、保護者の他、地域からも大勢の方が来校。 ・山梨県への集団宿泊研修（1 年）で自律と学年の信頼関係づくり。 ・体育科における、1・3 年次のスキー実習（ライセンス取得）、2 年時のスクーバダイビング実習（ライセンス取得）スケート教室（毎年）。大学の授業受講と体育活動。 ・学年を横断した、縦割り団活動（団テスト、エコキャップ活動など）。 									
						 <small>(ホームページ)</small>			
<部活動>									
<ul style="list-style-type: none"> ・全国または関東高校大会出場運動部活動、男女別 10 競技（令和 4 年度） 【陸上（男・女）、体操（男）、水泳（女）、弓道（女）、バドミントン（男・女）、柔道（男・女）、ソングリーディング（女）バレーボール(男)】 ・部活動加入率 88.7%。運動部のほとんどが県大会上位の戦績。外部指導員を多く活用（R5 現在 7 名）。 									
<家庭・地域との連携>									
<ul style="list-style-type: none"> ・地元の 3 つの小学校との交流事業。 ・大宮共立病院でのボランティア活動。 ・平成国際大学、女子栄養大学と連携協定。技術指導や栄養指導。 ・茶道部、吹奏楽部、ソングリーディング部等が、地域でボランティアや演奏。 ・PTA と後援会が一体となって学校教育をサポートする体制。 									
						 <small>(ツイッター)</small>			
進路	R5.3 卒業生	四大	165 人	短大	12 人	専門	96 人	就職	25 人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・4 年制大学が約 5 割、専門学校と合わせて進学率約 9 割。 ・4 大指定校推薦枠は 100 を超える大学で 500 名分以上。 ・普通科、体育科とも、体育・スポーツ系、看護・医療系（主に看護師・理学・作業療法士、柔道整復師等）、教育・保育系（教員・保育士）の分野に進学する生徒が多い（全体の 3 割）。 ・毎年 2 桁の公務員試験合格（主に警察、消防、自衛隊）。 ・心身ともに健康で礼儀正しく、進路先での評価が高い。 							

【学校教育法施行規則第 103 条の 2】高等学校における三つの方針

裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

※ 1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

※ 2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）



令和5年度 埼玉県立大宮東高等学校 育成方針

安全・安心な環境の下、文武両道を旨とし、正義感溢れる心身ともに健康な生徒を育てる学校

県内唯一の**普通科**と**体育科**併設校

昭和55年、社会情勢の強い期待から、特色ある学校づくりとして本県初の体育科を設置して開校。以来44年、普通科・体育科ともに卒業生は、様々な社会分野で活躍中。

文武両道の追求

- ◆社会をリードする人間育成⇒高い規範意識・豊かな人間性指導
- ◆体育・スポーツの拠点、元気の発信地⇒充実した体育施設
- ◆真の学力の育成⇒変化する社会に柔軟に対応



*東魂のシンボル自校体操

★主体的・対話的・深い「学び」の育成★

- ・始業前の朝学習（10分間）
- ・協調学習・ペアワーク実施し、自己の考えを広げ深める
- ・ICT機器を活用し授業・教育活動の質の向上
- ・自他のキャリア形成に関する総合探究
- ・一つ上を目指す進路指導



★本校が求める生徒とは…

- ①**目的意識**と**集中力**を持ち
- ②**勉強と体育・スポーツ文化活動**が**好き**
- ③**正義感**溢る**心身共に健康な**生徒!!

◆1年生◆

『**自分を知り、自分自身の生き方を考える**』

- ・スタディサポート
- ・価値観発見ワーク
- ・仕事・学問研究ワーク
- ・進路講演会
- ・学びの基礎診断対応
- ・実力テスト

*普通科：沖縄修学旅行

◆2年生◆

『**自分の適性と具体的な進路を結びつける**』

- ・分野別勉強会（大学約30校）
- ・大学、専門学校等見学会
- ・小論文模試
- ・大学模擬授業、分野別進路説明会



◆3年生◆

『**早期からの対策で、「一つ上」の進路決定**』

- ・各進路説明会（推薦公務員・就職）
- ・進路フェア（大学・専門学校100校）
- ・個別指導（面接・小論文）
- ・外部機関による面接指導



体育科：スキー、ダイビング実習

★生徒一人ひとりの多彩の進路希望を実現する教育課程★

- ・将来なりたい自分が実現できる文系・理系選択（2年次2類型、3年次4類型）
- ・少人数授業実施、各補習講座を実施 ・週当たり31単位授業
- ・現役進学を目指し、学校推薦型選抜、総合型選抜への対応重視
- ・多様化する大学入試に対応できる「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」育成
- ・公務員試験、民間試験、看護・医療系試験に対応
- ・各専門種目の高度な技能取得、競技力向上、指導者としての指導力向上を目指す(体育科)
- ・野外活動実習(スキー・ダイビング)の集中講義によるライセンス取得(体育科)

